

令和元年度事業報告

令和1年6月1日から令和2年5月31日まで

特定非営利活動法人 豊の国商人塾

人材育成並びに教育事業を行い、大分県商店街振興組合連合会が実施している 21世紀商業創造スペシャリスト育成事業（通称豊の国商人塾）を支援している。

また、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施しているアビリンピックおおいた2019（大分県障害者技能競技大会）へ協力・協賛を会員で行った。

21世紀商業創造スペシャリスト育成事業（豊の国商人塾事業）

（1）事業の目的

21世紀の地域商業の振興を図っていくため、社会経済の潮流変化に柔軟に対応し、問題解決に向けて具体的・積極的に取り組む意欲的な商業後継者が必要なことから、若手商業後継者等を中心に個別問題解決のためのプロジェクトチームを編成し、問題解決にあたり、21世紀の商業リーダーの育成を図ることを目的とする。

* 10月に入塾、8月に卒塾のため令和元年度は第32期塾生（8月5日卒塾）と第33期塾生（9月2日入塾）で実施。

（2）事業の概要

商人塾ゼミナール

商人塾ゼミナール

商人塾ゼミナールは、第32期は『情報商業の法則』～顧客と併走しリピートせよ、メディアミックスの時代に呼応せよ～と設定し、谷口塾頭の下実施した。第33期は佐々木新塾頭を迎え、『大分発！国際化』をテーマとし、「地域の個性を紡ぎ出し世界に打ち出す学びの場」として実施した。各業界の専門家による講義を受け、事例や実態把握を通した問題点、取り組み手法等について研究し、地域での実践活動に繋げることを目標に実施した。33期からは、塾頭による「本日の講義の振り返り」としてグループディスカッションを実施し、質疑により当日の講師を交えての補足説明を受け、講義内容を更に理解することができた。

【第32期生】

1) 卒塾式及び第5回商人塾ゼミナール

- ・開催日 令和元年8月5日（月）・6日（火）
- ・場所 トキハ会館、全労済ソレイユ

・テーマ① 次世代型商業フォーマット

講 師 三井不動産(株) S&E総合研究所
主席研究員 佐々木 誠 氏

・テーマ② 「価値共感×ICT活用による」

～地域工務店の今後の経営ビジョン

講 師 伊佐ホームズ(株)
代表取締役 伊佐 裕 氏

・テーマ③ 「私たちの資産は何か」「未来への提言」

講 師 (株)ジャパンライフデザインシステムズ
代表取締役 谷口 正和 氏

【第33期生】

i) 入塾式及び第1回商人塾ゼミナール

- ・開催日 令和2年9月2日(月)・3日(火)
- ・場 所 トキハ会館

・テーマ① 「アジア市場をどう捉えるか～中国市場を中心に～」

講 師 (株)日本能率協会総合研究所
専務取締役MDB事業本部長 石川 浩一 氏

・テーマ② 「塾生自己アピール」

MC 佐々木塾頭 塾生が自己アピールし、同期生の相互理解

・テーマ③ 卒塾生活動紹介

講 師 (株)サリーガーデン 湯治柳屋
代表取締役 橋本 栄子 氏(第31期卒塾生)

・テーマ④ 「世界に貢献する大分のカタチ

～地域発国際戦略を養生する～」

講 師 東洋大学国際観光学部国際観光学科長
教授・商学博士 佐々木 茂 氏

ii) 第2回商人塾ゼミナール並びに商人塾公開ゼミナール

- ・開催日 令和元年11月28日(木)
- ・場 所 大分センチュリーホテル

・テーマ① 「不動産問題解決から明日の商店街が見える」

講 師 高松丸亀商店街連合会
理事長 古川 康造 氏

・テーマ②「米国最新小売り事情～ニューヨークの最新小売事情」

講師 Shimojo New York News Co.,Ltd

代表 Charlie Shimojo Chikao

・テーマ③「まちづくりと資金の活用を考える

～自主的&持続的に取り組むために」

講師 東洋大学国際観光学部国際観光学科長

教授・商学博士 佐々木 茂 氏

iii) 第3回商人塾ゼミナール

・開催日 令和2年1月28日(火)

・場 所 大分センチュリーホテル

・テーマ①「文化を共通基盤に持つ日本とフランス・

観光交流がもたらす知恵」

講師 フランス観光開発機構

在日代表 フレデリック・マゼンク 氏

・テーマ②「大分学のすすめ～大分の魅力を多面的に探る」

講師 一般社団法人 大分学研究会

代表理事 檜本 譲司 氏

・テーマ③ 卒塾生活動紹介

「何の役にも立たない芸術文化」を生業にするという事

講師 大分県芸術文化スポーツ振興財団

企画普及課副課長 八坂 千景 氏(第21期卒塾生)

iv) 第4回商人塾ゼミナール

・開催日 令和2年5月29日(金)

・場 所 大分センチュリーホテル

・新型コロナウイルスの影響によりオンラインリモートでの開催

・テーマ①「永井スタイルの開発 ―フレンチのフルコース―」

講師 永井酒造株式会社

代表取締役 永井 則吉 氏

・テーマ②「ビジネス・リーダーシップ養成の着眼点と実践」

講師 株式会社 日本能率協会コンサルティング

チーフ・コンサルタント 佐伯 学 氏

・テーマ③「富裕層と創る地域の未来」

講師 マゼラン・リゾーツ・アンド・トラスト株式会社

代表取締役 朽木 浩志 氏

・テーマ④ 「 本日の講義の振り返りと総括 」

講 師 東洋大学国際観光学部国際観光学科長、教授、商学博士
豊の国商人塾塾頭 佐々木 茂 氏

3. アビリンピックおおいた2019(大分県障害者技能競技大会)への協賛

【概 要】

障がいのある方の職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障がい者の方々に対する理解と認識を深め、雇用の促進を図ることを目的としたアビリンピックおおいた2019(大分県障害者技能競技大会)へ協力・協賛を行った。

①開催日 令和元年11月30日(土曜日)

②開催場所 社会福祉法人 太陽の家(別府市大字内竈1393番地2)

③競技種目

電子機器組立、ワードプロセッサ、表計算、洋裁、 オフィスアシスタント、ビルクリーニング
(一般の部・ チャレンジコース、)喫茶サービス、製品パッキング

【協賛内容】

① 当日の賞状 筆耕 (川浪 佳恵 31期生)

② 喫茶サービス競技委員 (岩坂 敏 24期生 ・ 本田 麻也 30期生)

③ 製品パッキング競技委員 (板井 良助 1期生 ・ 村 田 武 25期生)

④ 喫茶サービス お客様役 (丸田 修 12期生 ・ 木本 直美 20期生)

⑤ 協賛品の提供

- ・ 丸 田 修 12期生 (有限会社ユートピア産業)
- ・ 板 井 良 助 1期生 (有限会社但馬屋老舗)
- ・ 児 玉 憲 明 15期生 (有限会社コダマ)
- ・ 木 本 直 美 20期生 (木本直美行政書士事務所)
- ・ 楠 根 一 博 22期生 (有限会社ディー・シー・クスネ)
- ・ 岩 坂 敏 24期生 (株式会社シーアール)
- ・ 村 田 武 25期生 (有限会社 由布院散歩道)
- ・ 穴 見 くるみ 30期生 (株式会社ジョイフル)
- ・ 本 田 麻 耶 30期生 (有限会社あびす屋旅館)

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和1年度 活動計算書

令和1年6月1日から令和2年5月31日まで

特定非営利活動法人 豊の国商人塾
(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費	0	0	
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益	0	0	
3. 受取助成金等			
受取助成金			0
4. 受託金			
受託収入	0		
	0	0	
5. その他収益			
受取利息	0		
雑収入	0		
	0	0	
経常収益計			0
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0	0	
(2) その他経費			
交通費	0		
その他経費計	0	0	
事業費計			0
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
雑給			
人件費計	0	0	
(2) その他経費			
慶弔費	0		
会議費	0		
消耗品費	0		
通信交通費	0		
租税公課	0		
接待交際費	0		
雑費	0		
その他経費計	0	0	
管理費計			0
経常費用計			0
当期経常増減額			0
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
V 特別利益			
1. 前期損益修正益			0
税引前当期正味財産増減額			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			-499,695
次期繰越正味財産額			-499,695

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和1年度 貸借対照表

令和2年5月31日現在

特定非営利活動法人豊の国商人塾

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,305		
未収金			
流動資産合計	1,305	1,305	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
関係先出資金	5,000		
投資その他の資産計	5,000		
固定資産合計	5,000	5,000	
資産合計			6,305
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,000		
未払法人税	0		
流動負債合計	6,000	6,000	
2. 固定負債			
長期借入金			
同族関係借入金	500,000		
固定負債合計	500,000	500,000	
負債合計			506,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			-499,695
当期正味財産増減額			0
正味財産合計			-499,695
負債及び正味財産合計			6,305

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和1年度 財産目録

令和2年5月31日現在

特定非営利活動法人豊の国商人塾

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
普通預金 大分県信用組合金池支店	1,305		
普通預金 大分信用金庫萩原支店	0		
流動資産合計	1,305	1,305	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
	0	0	
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
	0	0	
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
関係先出資金 大分信用金庫	5,000		
投資その他の資産計	5,000	5,000	
固定資産合計			
資産合計			6,305
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金			
一般社団			
未払金	6,000		
未払法人税等	0		
流動負債合計	6,000	6,000	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
同族関係借入金	500,000		
固定負債合計	500,000	500,000	
負債合計		506,000	506,000
正味財産			-499,695